金融・情報についての専門知識・技能を備えた人材(金融・証券・保険・IT業界)

	NI	IE /\	1 年次				2年次				3年次				4 年次	合計	A=1	
科目区分		区分	前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期 後	後期		十 合計
		W TO D	◎基礎演習I	2							0	演	캠	4			0	
	必修科目		◎経済学入門	2													8	
専			△基礎統計学	4	△マクロ経済学Ⅰ	4	△ミクロ経済学Ⅱ	4	△マクロ経済学Ⅱ	4	△経済政策Ⅱ	4	△証券投資論	4	△演習Ⅱ	4	ı	
攻 科	*88.4C	R必修科目	△経済数学I	4	△ミクロ経済学Ⅰ	4	△計量経済学I	4	△統計学総論	4	△環境政策	4	△金融論	4	△卒業論文	4	72	98
	选扒	(#/19/14日			△経済データ分析実習Ⅰ	2	△金融・ファイナンス実習	2	△経済データ分析実習Ⅱ	2			△産業組織論	4			12	90
目						△経済政策Ⅰ 4				△キャリアのための資格 (2単位)			2					
	その他の専攻科目						マクロ経済学実習	2			国際金融論	4	計量経済学Ⅱ	4			18	
							経済数学II	4			時事英語Ⅱ	4					10	
		ライフデザイン	◎キリスト教学Ⅰ	2	◎キリスト教学Ⅱ	2											6	
			ライフデザイン基礎	2													7 °	
	基	リテラシー	◎英語	1	◎英語Ⅲ	1												
			◎英語Ⅱ	1	◎英語Ⅳ	1												
	幹科						外国	0F /	¥ #:									
	B						外国	高音4	単位	4							12	
共			◎ [遠隔] データリテラシー	2														
通			○ [後期] ×タディ×キル (後間 - 中びの基金)	1														30
科目					◎ヘルスリテラシー	1												
Н		人文科学	4単	位分	うを選択												4	
		//////		2		2											l i	
	教養	社会科学	4単·	位分	立分を選択												4	
	科	12.24113		2		2											·	
	目	自然科学					4単位	立分)を選択								4	
								2		2							,	
		超越科学															0	
	年次履信	修単位数		#		#		#		#		#		#	0	8	128	128
						44				38				38			8	

※◎は必修科目、△は選択必修科目を表す。 ※毎年度の開講科目の調整や各目の単位修得状況により、必ずしも本履修モデルとおりの履修が可能とは限らない。各自で卒業要件及び時間割を参照の上、履修計画を立てること。 ※卒業に必要な料目の単位を修停できなかった場合は、翌年度以降に再履修すること。その際、各自で履修計画を再検討すること。 ※共通科目基幹料目のうち、必修英語4 単位以外の知語については、各自で卒業事件を確認すること。 ※共通科目接触料目のうち、必修英語4 単位以外の知語については、各自で卒業事件を確認すること。
※共通科目教養料目の超域科学は、共通科目の卒業要件単位数には含まれない(卒業所要単位総数には算入される)。

経済学部 経済学科 産業・社会コース

経済の諸問題を分析し、専門的知識をもとに活躍できる人材(民間企業、社会一般)

//E//	VZ mm I HJ A	選を万仞し, 3	学门的知識をもこ		5躍できる人材(民 	, [Ħ].	1				1								
科目区分		国区分		1 4	年次		2 年次					3 4	丰次		4 5	1	合計	合語	
			前期		後期		前期	後期			前期		後期		前期	後期			
専	ú,	%修科目	◎基礎演習I	2							C	演	뀝[4				8	
	Q	719717 12	◎経済学入門	2															
			△経済数学I	4	△マクロ経済学I	4	△ミクロ経済学Ⅱ	4	△マクロ経済学Ⅱ	4	△金融論	4	△労働政策	4	△演習	₽II	4		
					△ミクロ経済学I	4	△基礎演習Ⅱ	2			△財政学	4	△環境政策	4	△卒業	論文	4		
攻	選折	R必修科目			△経済英語I	4	△経済思想史	4	△統計学総論	4	△社会保障論	4	△産業組織論	4				82	98
科目							△経済地理	4			△日本経済史	4	△西洋経済史	4					
							△外国語検	定	(2単位)	2	△キャリアのた	850	の資格 (2単位)	2					
									労働経済学	4									
	その他の専攻科目						環境経済学	4									- 8	8	
			○キリフト教学Ⅰ	2	◎キリスト教学Ⅱ	2											+		-
		ライフデザイン	ライフデザイン基礎	-		-						H		H				6	
			○英語 	⊢	◎英語Ⅲ	1													1
	基		◎英語Ⅱ	⊢	○英語IV	1													
	幹			1	⊗×miv	1								H					
	科	リテラシー					外国	語4	単位	4				H			12		
	目		② [遠隔] データリテラシー	2						4								12	
共			○ [38] x * 7 * x * x * 1 (編集 - 7 * 0 (集集)	1															
通科			((88) X87 (X4.5 (84-90083)	1	◎ヘルスリテラシー	1								H			\vdash		30
目			432	(1.		1								H					ł
		人文科学	4里	т	分を選択									H				4	l
	教			2		2													
	養	社会科学	4.里	F	分を選択	Ł												4	
	科			2		2		Ļ											ļ
	目	自然科学			4里1	F	を選択	L										4	
						2		2									4		-
		超越科学		Ļ										L				0	
	年次履行	修単位数		#		#		#		#		#		#	0		8	128	128
									38				38		8		120		

※©は必修科目、△は選択必修科目を表す。 ※毎年度の開講科目の調整や各自の単位修得状況により、必ずしも本履修モデルとおりの履修が可能とは限らない。各自で卒業要件及び時間割を参照の上、履修計画を立てること。 ※卒業に必要な科目の単位を修得できなかった場合は、翌年度以降に再履修すること。その際、各自で履修計画を再検討すること。 ※共通科目を終析目のうち。必等返指4年収以外の利国話については、各自で卒業學科を確認すること。 ※共通科目を教料目のうち。必等返指4年収以外の利国話については、各自で本業學科を確認すること。 ※共通科目教養科目の超域科学は、共通科目の卒業要件単位数には含まれない(卒業所要単位総数には算入される)。

経済社会についての奥深い思考力を備えた人材(公務員、教員、報道関係者など)

	r) =	IE /\	1 年次					年次		年次	4 年次				合計	合計				
	科日	区分	前期		後期		前期		後期		前期		後期		前期		後期		合計	合計
	必修科目		◎基礎演習I	2							C	演	習	4					8	
専攻科			◎経済学入門	2															δ	
					△マクロ経済学I	4	△経済思想史	4	△経済政策Ⅰ	4	△日本経済史	4	△西洋経済史	4	Δ;	寅翟	911	4		
					△ミクロ経済学I	4	△経済地理	4	△国際経済学	4	△財政学	4	△労働政策	4	△卒	業	論文	4		
	進办	R必修科目			△世界と日本の経済	4	△基礎演習Ⅱ	2	△時事英語	4	△社会保障論	4	△医療経済学	4					72	98
目					△経済英語I	4					△キャリアのた	850	の資格 (2単位)	2						
							経済英語II	4	まちづくり・ひとづくり実習	2	日本経済論	4								
	その他	の専攻科目							社会政策	4	地域開発論	4							18	
			◎キリスト教学Ⅰ	2	◎キリスト教学Ⅱ	2														
	基幹	ライフデザイン	ライフデザイン基礎	2															6	
			◎英語	1	◎英語Ⅲ	1														
			◎英語Ⅱ	1	◎英語Ⅳ	1														
	科	リテラシー					外国語4単位													
	目			_				F		4				1					12	
共			◎ [遠隔] データリテラシー	2										-						
通			○ [後端] ×タディ×キル (後間 - サジの後含)	1		_		L		L										30
科				L	◎ヘルスリテラシー	1		L		L										- 30
目		人文科学	4里	-	かを選択	Ł								-					4	
	46			2		2								1						_
	教養	社会科学	4単	-	かを選択	Ł													4	
	科			2		2		Ļ												_
	目	自然科学			4単		かを選択	┙											4	
						2		2												1
Ш		超越科学						L		L									0	
1	年次履行	修単位数		17		27 44		16	i	22		20		18		0		8	128	128
					38				38				;							

^{※©}は必修科目、△は選択必修科目を表す。 ※毎年度の開講科目の調整や各自の単位修得状況により、必ずしも本履修モデルとおりの履修が可能とは限らない。各自で卒業要件及び時間割を参照の上、履修計画を立てること。 ※卒業に必要な科目の単位を修得できなかった場合は、翌年度以降に再履修すること。その際、各自で履修計画を再検討すること。 来共通科目基外科目のうち。必等基準 4年収入外の相談については、各自で卒業単作を確認すること。 ※共通科目基外科目のうち。必等基準 4年収入外の相談については、各自で本業単作を確認すること。 ※共通科目教養科目の超域科学は、共通科目の卒業要件単位数には含まれない(卒業所要単位総数には算入される)。